

本単元で育む主な情報活用能力

G-STEP 4, L-STEP 4

D-STEP 3, E-STEP 3

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・集めた情報をもとに英語のプレゼンテーションに必要な情報をまとめる。
- ・効果的なプレゼンテーションのために例から発表の方法などを学び改善する。（学校図書館等の活用でつきたい力）
- ・必要な情報を得るための検索方法。
- ・効果的な資料の提示の仕方などを図書資料から学び活用する。

単元における学習の展開（全6時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	○ALTによるプレゼンテーション例を見て、どの国についてプレゼンテーションするかを決定し、構成を考える。（☆）（本時） ・ALTによるプレゼンテーションの例を見て、構成を理解する。 ・班でどの国についてプレゼンテーションするかを考え、どんな資料が必要かを話し合う。 ・効果的なプレゼンテーション方法や資料の提示の仕方、順序を考える。
第2次 (4時間)	○プレゼンテーションする国についての情報を集め、プレゼンテーション資料を作る。（☆） ・プレゼンテーションする国について図書資料やインターネットなどで情報を集める。 ・ワードウェブ（マッピング）やチャートなどを使って、情報を関連づけて内容や構成を考える。 ・効果的なプレゼンテーション方法や資料の提示の仕方について話し合う。
第3次 (1時間)	○クラスメイトやALTに行きたい国についてプレゼンテーションをする。 ・自分たちが調べた、行きたい国についてプレゼンテーションをする。 ・他の班のプレゼンテーションを聞き、内容や構成などについて参考になったことをまとめる。 ・他の班から学んだことをもとに、自分たちのプレゼンテーションの改善点を考える。

本時のねらい

- ・学校図書館にある資料を活用し、どの国についてプレゼンテーションするかを決めるとともに、効果的な資料の提示の仕方などを学ぶ。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	1. ALTによるプレゼンテーション ・ALTのプレゼンテーションを聞いて、英語でどのように表現するのか、構成や紹介の仕方を学ぶ。	・後日、自分たちがプレゼンテーションすることを伝え、どんなところに注目してプレゼンテーションを聞けばよいかを事前に伝えておく。
展開 (35分)	2. プレゼンテーションの構成を班で考える ・ALTのプレゼンテーションを参考に各班で、どの国についてプレゼンテーションするかを話し合う。 ・図書資料などを活用して、どんなことをプレゼンテーションするかを班で話し合って決める。 ・構成を考え役割分担を決める。	・学校司書と事前に相談し、外国に関する資料や旅行雑誌などを集めておく。 ・旅行雑誌等の紙面構成を見て、効果的な資料づくりの参考とする。
まとめ (5分)	3. プレゼンテーション資料として何が必要なのかまとめる ・次の時間にどういった資料が必要なのかを話し合って決め、次回までに資料を用意しておく。	・次回の作業までにどんな資料を集めておけばよいかを相談しておくように促す。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

＜学校司書との連携＞

プレゼンテーションをする上でどんな資料があると生徒がイメージしやすいのかを考え、学校司書と相談して、旅行雑誌などを準備しておいたので、効果的な資料の提示の仕方やどんな資料を集めればいいのか、生徒がプレゼンテーションをする上で参考にしやすいかった。

＜ALTの活用＞

英語での表現方法や構成を学べたこと、ALTへプレゼンテーションをすることで外国人へ紹介するための伝え方を意識することができた。



資料の中からプレゼンテーション資料として使えるものを選んでいく様子。